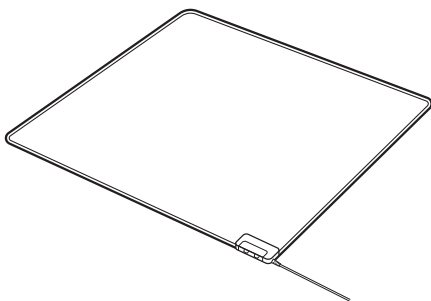


このたびは当社の製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございました。
正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をお読みください。
特に、「安全上のご注意」は必ず読んで正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in JAPAN ONLY and cannot be used in any other country.



ホットカーペット

形名
SUB-101 SUB-151
SUB-201 SUB-301

目次

- 仕様 巻頭
- 安全上のご注意 1-3
- ご使用になる前に 4
- 正しいご使用方法 5-7
- お手入れと保管のしかた 8
- 点検と修理 9
- 修理を依頼される前に 9
- アフターサービスについて 9
- 保証書 巻末

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOK を
チェック!



随時情報を更新中!

仕様




	1畳相当	ラグサイズ	2畳相当	3畳相当
品番	SUB-101	SUB-151	SUB-201	SUB-301
定格	100V 180W	100V 355W	100V 520W	100V 710W
寸法	たて約175cm×よこ約88cm	たて約125cm×よこ約180cm	たて約175cm×よこ約175cm	たて約195cm×よこ約235cm
電源コード	有効長 約1.5m			
重量	約1.4kg	約2.1kg	約2.8kg	約4.0kg
表面材	ポリエステル100%			





温度調節つまみの位置	3	5	3	5	3	5	3	5
消費電力量(1時間あたり)	約120Wh	約140Wh	約170Wh	約230Wh	約230Wh	約330Wh	約340Wh	約460Wh
電気代(1時間あたり)	約3.2円	約3.8円	約4.6円	約6.2円	約6.2円	約8.9円	約9.2円	約12.4円
表面温度	約36℃	約45℃	約36℃	約45℃	約36℃	約45℃	約36℃	約45℃

●カーペット本体の上にホットカーペット用カバー(市販)をかけて測定した値です。 ●表面温度と消費電力量は、日本電機工業会の測定方法に基づき下記のように測定した値です。実際に使用されるときは、室温、床面など部屋の構造や使用状態により多少異なります。
○表面温度 … 室温20℃で畳の上にカーペット本体を広げ、3kgの荷重を加えた状態で測定した値です。 ○消費電力量 … 室温15℃で畳の上にカーペット本体を広げ、5時間通電した時の平均値です。 ○電気代 … 電力料金目安単価27円/kWh(税込)として計算した値です。

安全上のご注意

- 使用前の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。
- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

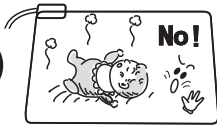
	危険 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意 「障害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

		してはいけない内容です。
		実行しなければならない内容です。

危険

低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。


次のような方がお使いのときは特に注意する



乳幼児、お子様、お年寄り、自分で温度調節のできない方、皮ふ感覚の弱い方、ご病人、眠気をさそう薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方、深酒・疲労の激しい方

低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。

ときどき体を動かすなど、注意して使用する



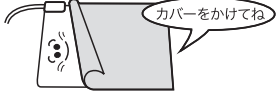
低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。

就寝用暖房器具として使用しない



低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。

本体の上にホットカーペット用カバー(市販)をかけて使用する

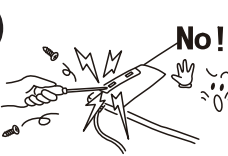


カバーをかけずに使用すると、低温やけどや脱水症状のおそれ、また故障・事故の原因となります。

- 一般にやけどは高温の物が皮ふに触れて起こるものですが、比較的低い温度(40~60°C)の物でも皮ふの同じところが長時間触れていると、熱い・痛いなどの自覚症状がなくても低温やけどを起こす場合があります。
- 一般のやけどは皮ふの表層のみですが、低温やけどは皮ふの深部にまでおよび、赤い斑点や水ぶくれができるのが特徴です。
- 万一、赤い斑点や水ぶくれができたときは、直ちに使用を中止して専門医の診断を受けてください。

警告

改造しない
また、分解・修理はしない



分解禁止

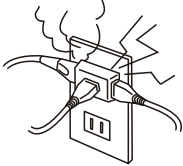
火災・感電・怪我の原因となります。
修理は、お買い上げの販売店または当社のご相談窓口にご相談ください。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩んだりしたときは使用しない



感電・ショート・火災の原因となります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない



たこ足配線などで、定格を超えると発熱による火災の原因となります。

安全上のご注意

警告

電源コード、電源プラグを破損
するようなことはしない



傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない

傷んだまま使用すると、感電・ショートの原因となります。
コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店または当社のご相談窓口にご相談ください。

内部のヒーター線を傷めない



No!



・本体にピンや針を突き刺さない
・刃物で傷つけない
・硬くて重い物を載せない

火災・感電・故障の原因となります。

カーペット本体を、曲げたり、重ね合わせたりした状態で使用しない



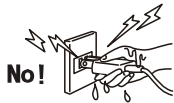
No!

内部のヒーター線を傷め、火災・感電・故障の原因となります。
定期的に本体表面の状態を確認してください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



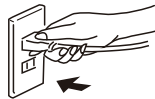
ぬれ手禁止



No!

感電の原因となります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不十分ですと、感電や発熱による火災の原因となります。
傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

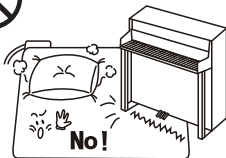
電源プラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

注意

座布団など保温性のよい物を長時間置いたり、タンス、ピアノなど重い物をコントローラーやカーペット本体の上に載せたりしない



No!

部分的に保温した状態で長時間使用されますと、カーペット本体がヒーター線に沿う形で変色し、故障や床面(畳、フローリングなど)の変色・変形の原因となります。また、重い物を長期的に置かれますと、ヒーター線の経年劣化が加速します。部分的に温度が高くなり、ヒーター線を傷めて発火したり、異常動作をしたりしてやけどをするおそれがあります。

アイロン台として使用したり、他の加熱物を置いたりしない



No!



熱で本体を傷め、故障や事故の原因となります。

灯油などの揮発性の高い物や、スプレー缶などを本体の上や近くに置かない



No!

熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発や火災の原因となります。

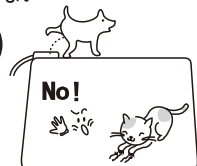
キャスター付きのいすは使用しない



No!

内部のヒーター線を傷め、故障や事故の原因となります。

犬や猫などのペットの暖房用に使用しない



No!

ペットが本体やコードを傷め、故障や事故の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 注意

コントローラーに水やお茶、ペットの尿などの液体物をこぼさない



水ぬれ注意



発煙・発火の原因となります。
万一こぼれたときは、直ちに使用を中止し、販売店に点検を依頼してください。

コントローラーに布団など保温性のよい物をかけたり、強い衝撃を加えたりしない



No!



温度調節が正常に動かなくなり、故障や事故の原因となります。

土足の場所や水のかかりやすい場所では絶対に使用しない



コントローラーなどが故障する原因となります。

暖房器具の熱をコントローラーや本体にあてない

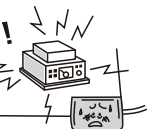


熱でコントローラーや本体が変形し、故障や事故の原因となります。

コントローラーの近くで超短波式の電気治療器や強い電界を出す無線機を使用しない



No!



故障の原因となります。

ナフタリンなどの防虫剤を使用しない



コントローラーを傷め、故障や事故の原因となります。

使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く



コンセントから抜く



コンセントから抜かないと、絶縁劣化による感電や火災の原因となります。

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに、必ず電源プラグを持って抜く

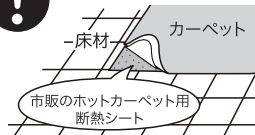


No!



コードを引っ張ると、コードが破損して、感電・ショート・火災の原因となります。

熱に弱い床材には断熱をする



断熱をしないと、床材の変色・変形・割れなどの原因となります。

異常時には直ちに使用を中止する



(発煙・発火・感電のおそれあり)

異常・故障例

- 異常な音やこげ臭いにおいがする
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い
- カーペット本体がすり切れて、ヒーター線が露出している
- その他、ふだんと違った状態になる

すぐに電源プラグをコンセントから抜き、販売店へ点検・修理を依頼してください。

ご使用になる前に

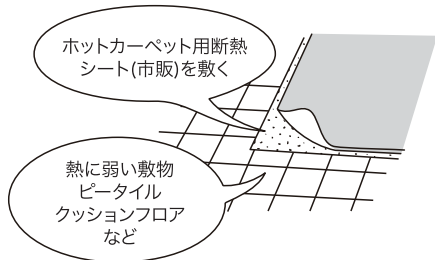
設置場所

水のかかりやすい場所、玄関口など土足の場所では絶対に使用しないでください。

①～⑥のような場所でご使用になる場合には、敷物や床面が変色・変形することがありますので、直接カーペット本体を敷かず、カーペット本体の下にホットカーペット用断熱シート(市販)を敷いてご使用ください。

- ①熱に弱い敷物(材質がポリプロピレン・アクリル・シルクなどのカーペット)の上。
- ②ピータイルの上。
- ③寄せ木床など、塗装した床面の上。
- ④ワックスなどを表面加工した床の上。
- ⑤塩化ビニール製クッションフロアの上。
- ⑥ビニールシートなど、プラスチックシート貼りの床面の上。

※新築などのフローリング床で長期間ご使用の場合、フローリング床に変色・変形・割れなどが生じる場合がありますので、ときどき床面などをご確認ください。



設置方法 (正しくご使用にならないと、故障や事故の原因となります。)

平らな床面に広げて敷いてください。

カーペット本体の上には、必ずホットカーペット用カバー(市販)をかけてご使用ください。

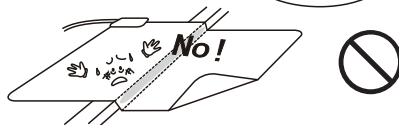
●購入直後やシーズンはじめは、折りたたんで梱包されているため、折りしわが目立つことがあります。平らな床面に広げて、通電しながら折りしわをよく伸ばしてください。ご使用にともない軽減されていきます。※しわがよりますと、ヒーター線を傷め故障の原因となります。



●曲げたり、折りたたんだりしたまま使用しないでください。

●敷居など段差のある場所で使用しないでください。

●大理石などの石の床、コンクリートの床など熱の逃げやすい床の上に敷くと、床面に熱がうばわれ十分に暖まらないことがあります。この場合、ホットカーペット用断熱シート(市販)をご使用ください。



●毛足のあるラグなどの上にホットカーペットを敷くと、ラグやホットカーペットがずれやすくしわになることがありますので、ご注意ください。

※この現象は、ラグなどの毛足の長さに関係なく起こりえます。

家具を置く場合は、次のことに注意してください。

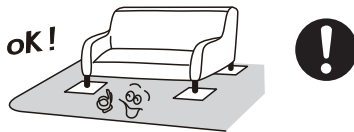
●机や応接セットなどをカーペット本体の上でご使用の場合は、大きめの当て板をご使用ください。

当て板
(10cm×10cm
厚さ1cm程度)当て板
1枚あたり200kg程度
の重さまで耐えます。

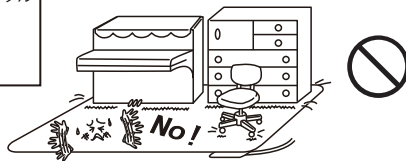
【重量の目安】

カーペット本体は、1cm²あたり2kgまで載せることができます。

例えば、5cm×5cmの4本脚テーブルの場合は、
5×5×4=100(cm²)
100(cm²)×2(kg)=200(kg)
まで耐えられます。



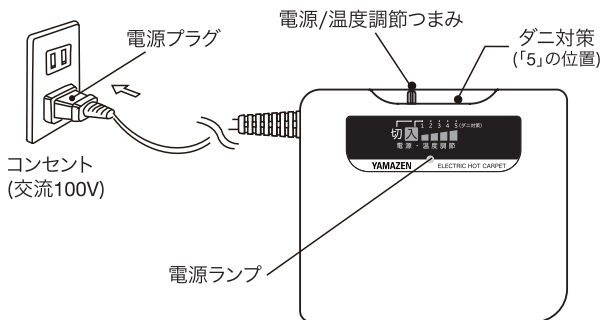
●キャスター付きのいすや家具、キッチンテーブルやピアノ・タンス・テレビなど、極端に重い物や脚の細い物は、カーペット本体の上に置かないでください。



正しいご使用方法

操作手順/機能説明

1畳相当の場合



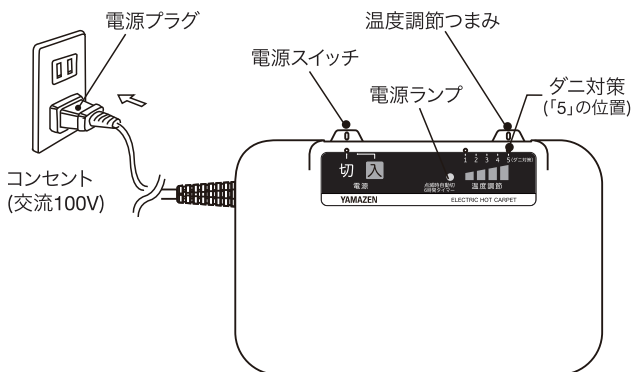
使用の順序

- ①電源プラグをコンセントに差し込む
正しく配線された、交流100Vのコンセントに、根元までしっかりと差し込みます。
- ②電源/温度調節つまみを「1」～「5」のお好みの目盛に合わせる
電源が入り、電源ランプが点灯し、暖房運転を開始します。
※室温が高いとき、低い目盛では通電しないことがあります。

ダニ対策

カーペット本体のダニ対策のときに、温度調節つまみをこの位置に合わせます。

ラグサイズの場合



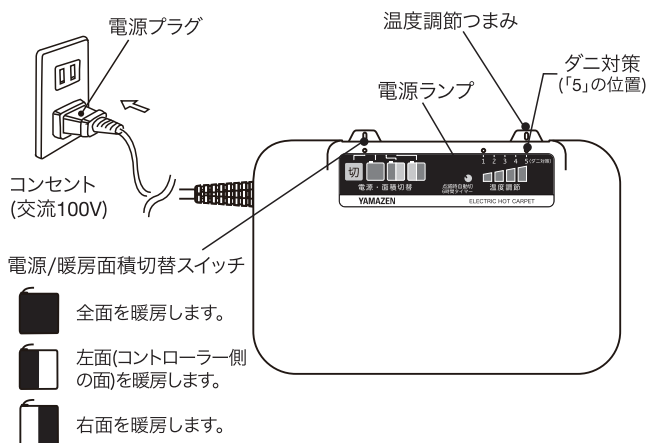
使用の順序

- ①電源プラグをコンセントに差し込む
正しく配線された、交流100Vのコンセントに、根元までしっかりと差し込みます。
- ②電源スイッチを「入」に合わせる
電源が入り、電源ランプが点灯し、暖房運転を開始します。
- ③温度調節つまみを「1」～「5」のお好みの目盛に合わせる
※室温が高いとき、低い目盛では通電しないことがあります。

ダニ対策

カーペット本体のダニ対策のときに、温度調節つまみをこの位置に合わせます。

2畳相当・3畳相当の場合



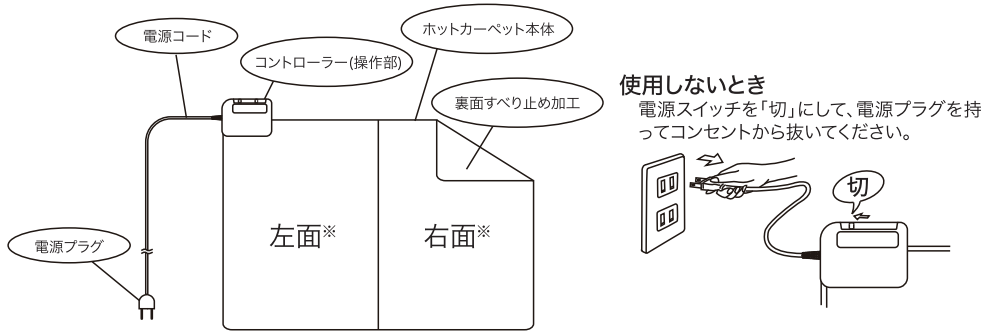
使用の順序

- ①電源プラグをコンセントに差し込む
正しく配線された、交流100Vのコンセントに、根元までしっかりと差し込みます。
- ②電源/暖房面積切替スイッチを暖房したい面積に合わせる
電源が入り、電源ランプが点灯し、暖房運転を開始します。
- ③温度調節つまみを「1」～「5」のお好みの目盛に合わせる
※室温が高いとき、低い目盛では通電しないことがあります。

ダニ対策

カーペット本体のダニ対策のときに、温度調節つまみをこの位置に合わせます。

正しいご使用方法



使用しないとき

電源スイッチを「切」にして、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。

※1畳相当・ラグサイズには、左面・右面の区別はありません。

切り忘れ防止タイマー (作動時、電源ランプが一定間隔で点滅) 【1畳相当は除く】

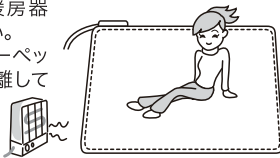
- 電源を入れてから6時間が経過すると、切り忘れ防止タイマーが作動して自動的に暖房運転を停止します。
※1畳相当には、切り忘れ防止タイマーはありません。
- 再度ご使用になるときは、電源スイッチを一度「切」にし、2秒以上間隔をあけてから、再度電源を入れてください。
- 切り忘れ防止タイマーを「切」にすることはできません。

連続通電防止機能 (作動時、電源ランプが連続5回点滅) 【1畳相当は除く】

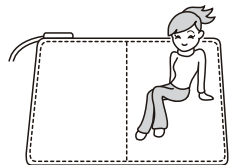
- 暖房運転中、ヒーター線の通電調節が働かない状態が2時間続くと、連続通電防止機能が作動して自動的に暖房運転を停止します。
※1畳相当には、連続通電防止機能はありません。
- 再度ご使用になるときは、電源スイッチを一度「切」にし、2秒以上間隔をあけてから、再度電源を入れてください。
- 冷たい床・熱の逃げやすい床に敷かれているとき、室温が低いときに連続通電防止機能が作動することがあります。
- 連続通電防止機能を「切」にすることはできません。

上手な使い方

冷え込みの厳しいときは、ストーブなど他の暖房器具と併用してください。併用する場合は、カーペット本体から1m以上離してください。

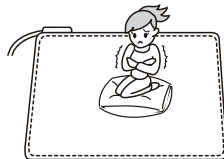


暖房面積切替で、必要な部分だけ暖めることができます。使い方や使用人数などに合わせて暖房面積を切り替えると、電気代の節約になります。

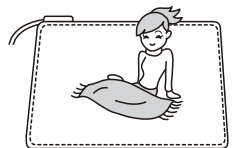


※1畳相当・ラグサイズは、暖房面積切替できません。

カーペット本体の上に直接お座りください。座布団やクッションを使うと、熱が伝わりにくくなるだけでなく、故障の原因にもなります。



ひざかけなどを併用すると、熱が逃げにくく効果的です。ひざかけなどは、電気暖房機以外の一般の物をご使用ください。



正しいご使用方法

やぐらこたつの併用

① やぐらこたつの置きかた

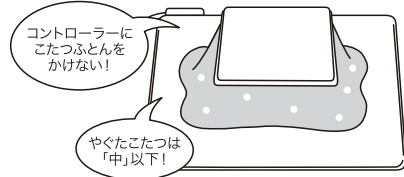
カーペット本体の中央に置いてください。

- ※豆炭こたつなど、電気を使わないやぐらこたつとの併用はしないでください。
- ※コントローラーにこたつ布団をかけないでください。

② 温度調節のしかた

カーペット本体の上でやぐらこたつを使用すると、やぐらこたつからの熱の影響で自動的に温度を下げます。

- ※やぐらこたつの温度目盛は「中」以下または「切」にして、温度調節はカーペット側で行ってください。
- ※やぐらこたつを高めの目盛で使用すると、カーペット本体の温度が低くなります。



⚠ 注意

- やぐらこたつと併用するときは、火災予防のため15A以上のコンセントを使用してください。⚠
※3畳相当のカーペットと500W以上のやぐらこたつを併用する場合は、別々のコンセントを使用してください。
- こたつ布団など保温性のよい物を、限られた場所に長時間載せないでください。⚡
※物を置いた場所だけが局部的に保温されて本体を傷め、変色や故障の原因となります。
※物を置いた場所以外の表面温度が低くなる場合があります。

低温やけどについてのご注意

- 一般にやけどは火、熱湯、油などの高温の物が皮ふに触れて起こるものですが、比較的低い温度(40~60°C)の物でも皮ふの同じところが長時間触れていると、熱い・痛いなどの自覚症状がなくても低温やけどを起こす場合があります。
- 一般のやけどは皮ふの表層のみですが、低温やけどは皮ふの深部にまでおよび、赤い斑点や水ぶくれができるのが特徴です。
- 次のような方が使用されるときは、健康な大人の方が適温と感じる温度よりも少し低めにするなど、周囲の方が十分注意してください。①お子様、お年寄り、自分で温度調節できない方。②疲労の激しい方、深酒をされた方。③皮ふの弱い方。
- 万一、赤い斑点や水ぶくれができたときは、直ちに使用を中止して専門医の診断を受けてください。

知っておいていただきたいこと

- カーペット本体の裏面には、すべり止め加工をしており、フローリング床などで本体がすべるのを軽減します。
- 初めてご使用されるときは、においのすることがありますが、ご使用にともない軽減されていきます。
- 初めてご使用されるときは、折りしわが目立つことがあります。
- ご使用中、コントローラーが多少暖かくなりますが、異常ではありません。
- ご使用中、コントローラーより「カチッ」という音がしますが、これは温度調整の動作音で故障ではありません。
- コントローラーに布団などがつかからないようにしてください。布団などがつかかっていた場合、温度調整が正常に働かなくなったり、コントローラー故障の原因になったりします。
- 新しい畳の上でご使用になると、カーペット本体の下の畳が変色することがあります。これは、畳が直射日光で変色するのと同じ現象です。

必ず守ってください ⚡

- 200V電源や船舶などの直流電源でのご使用は、故障や事故の原因となりますのでお止めください。
- 外出をされるとき、ご使用にならないときは電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- シンナー、ベンジンなど揮発性の物を上に載せたり、近くに置いたりしないでください。
- 差込口がゆるんだコンセントを使用したり、電源コードを無理に引っ張ったり、折り曲げたりなどの乱暴な扱いは故障や事故の原因となります。

お手入れと保管のしかた

お手入れのしかた

- お手入れの前に、必ず電源プラグを抜いてください。
- 丸洗い、ドライクリーニングはできません。
- コントローラーがぬれないようにしてください。
- お手入れ後は、日陰で十分に自然乾燥してください。

●シンナー、ベンジン、アルコール、漂白剤などは使用しないでください。

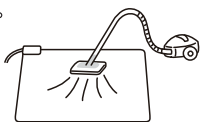


①軽い汚れのとき

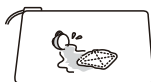
- カーペット本体表面のごみやほこりなどは、電気掃除機などで取り除いてください。

②ひどい汚れのとき

- ジャム、ケチャップなどシミの残りやすいものをこぼしたときは、汚れが乾かぬうちに、ぬるま湯でうすめた中性洗剤(食器用など)を布やスポンジに含ませ、よく絞ってから汚れをふき取ってください。その後、必ず洗剤が残らないようによく絞ったぬれタオルなどでふき取り、自然乾燥してください。



- お茶、ジュースなどの液体をこぼしたときは、こぼした直後に乾いた布や吸い取り紙でふき取ってください。その後、自然乾燥してください。

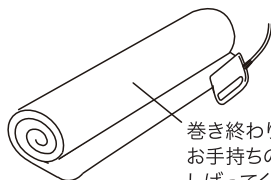


※そのまま放置しておくと、こぼした液体がホットカーペット用カバー(市販)の上からカーペット本体内部、裏面へ浸透し、本体や床面が変色することがあります。

ダニのお掃除のしかた

- 通電中、ダニは熱と乾燥に弱いためほとんど生息できませんが、特にダニを気にされる方は、次の方法でお掃除してください。

- ①ホットカーペットの表面を内側にして巻きます。
- ②温度調節つまみを「ダニ対策」の位置にして、2時間通電します。通電終了後、必ず温度調節つまみを「切」にします。
- ③電気掃除機でホットカーペットの両面を掃除します。



巻き終わりのところはお手持ちのヒモなどでしばってください。

保管のしかた

①保管前のお手入れ

- 食物のカス、汁などが付着したままですと、保管中にカビや虫が発生する原因となりますので、よく取り除いてください。

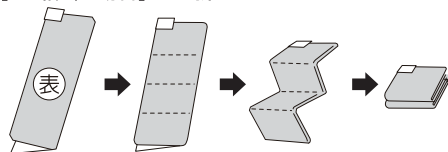
②湿気の除去

- 温度調節つまみを「5」、暖房面積切替スイッチを全面にして約5時間ほど通電し、よく乾燥させてください。また、暖かい状態では梱包しないでください。

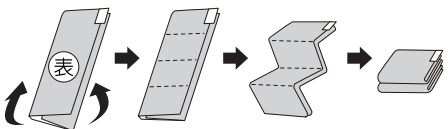
③折りたたみ収納

- 表面が外側となるように折りたたんでください。

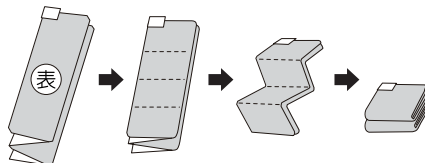
【1畳相当の場合】・・・8折り



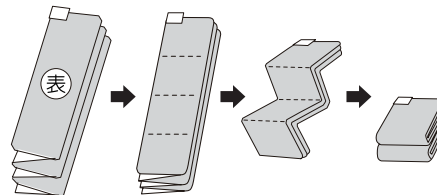
【ラグサイズの場合】・・・12折り



【2畳相当の場合】・・・16折り



【3畳相当の場合】・・・24折り



- 購入時の梱包箱に収納し、湿気の少ない場所に保管してください。保管するときは、上に物を載せないようしてください。

- 防虫剤は使用しないでください。ナフタリンや樟脳などの防虫剤は、コントローラー、ヒーター線などを傷めるおそれがあります。

点検と修理

次のようなときには、ご使用を中止して、お買上げの販売店、ご相談窓口へご相談ください。

- | | |
|---|---|
| <p>① 毎年の使用はじめに、次の点についてご確認のうえ、異常があったとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コントローラーの損傷 ● 電源コード表面のすりきれ、破れ、傷など ● カーペット本体のすりきれ、破れなどによるヒーター線の露出 | <p>② ご使用期間中に、次のような異常があったとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグ、電源コード、コントローラーの異常高温 ● コントローラーに強い衝撃が加わったとき ● 温度調節つまみを「1」にしても、カーペット本体の温度が異常に高い ● その他、ふだんと違う異常がみられるとき |
|---|---|

お買上げ後3～5年経ちましたら、安全確認のためお買上げの販売店、ご相談窓口へご相談ください。

修理を依頼される前に

① 修理を依頼される前に、次の表に従って調べていただき、なおらないときには必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店に修理を依頼してください。

こんなとき	調べるところ
電源が入らない	● 電源プラグは、コンセントへ確実に差し込まれていますか？
暖かにならない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源スイッチが「切」になっていませんか？ → スイッチを「入」側にしてください。 ● 温度調節つまみが「1」になっていませんか？ → つまみを「5」側にしてください。 ● 暖房面積切替スイッチが暖めたい面積に合っていますか？(1畳相当・ラグサイズは除く) → スイッチを暖めたい面積に合わせてください。 ● やぐらこたつを「強」にして併用していませんか？ → やぐらこたつを「中」以下または「切」にしてください。 ● 大理石などの石の床、コンクリートの床の上に敷いていませんか？ → 床面に熱がうばわれますので、ホットカーペット用断熱シート(市販)をご使用ください。 ● コントローラーの上に保温性のよい物が載っていませんか？ → コントローラーの上の物を取り除いてください。 ● 電源ランプが点滅していませんか？(1畳相当は除く) → 電源スイッチを一度「切」にし、2秒以上間隔をあけてから、再度電源を入れてお使いください。
コントローラーから「カチッ」と音がする	● 温度調節器の動作音で、故障ではありません。

② 製品に異常があるときは、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険ですので、絶対にお止めください。

③ 保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店、ご相談窓口へお問い合わせください。

アフターサービスについて

保証書【保証期間：お買上げ日から1年間】

● 必ず、お買上げの販売店から、お買上げ日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

修理を依頼されるとき

● 『修理を依頼される前に』をご確認いただいてもなおらないときは、電源プラグを抜いてからお買上げの販売店に修理を依頼してください。

● 保証期間内に故障して、無償修理をご依頼の場合は、保証書をご呈示ください。

● 保証期間を過ぎているとき、保証期間内であっても保証書のご呈示がなかったときは、ご希望により有償で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

※性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

愛情点検

長年ご使用のホットカーペットの点検を！



こんな症状はありませんか？

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 本体を折りたたむときに、ヒーター線が硬化して折れた感覚がある。
- カーペット本体のすりきれによるヒーター線の露出
- 電源プラグ、電源コード、コントローラーの異常高温
- その他、ふだんと違った状態になる

ご使用中止

電源プラグを抜き、故障や事故防止のため、お買上げの販売店、ご相談窓口へ点検、修理をご相談ください。